

防災通信



No.5
R7.9.26
文責:酒井

7月30日(水)に北海道の更に北東のカムチャツカ半島付近で起きた地震では、日本の太平洋側のほとんどの地域に津波警報等が出され、これによって運転を取りやめた交通機関や中止になったイベントもありました。遠くの国の地震が日本にも影響を及ぼすという事に驚くとともに、社会全体の防災に対する意識の高さを感じました。球磨清流学園でもしっかりと学んでいきたいと思います。

9月3日(水)「不審者対応避難訓練」

9月の避難訓練は、南校舎に不審者が侵入したという設定で実施しました。北校舎では教室で静かに待機した後、警察の方から「いかのおすし」についての話を聞きました。



9月3日(水)「清流タイム」

9月の清流タイムは、縦割り班で校内の安全点検をしました。いざというときに自分で自分の身を守ることができるよう、危険な所を丁寧に探しました。



9月4日(木)「浸水ドア体験」
ドアの向こうに水があると扉が開かなくなることを体験しました。少しの水でも動かなくなりびっくりしました。



連絡

○10/10(金)に「緊急時一斉メールテスト配信」を行います。開封確認のご協力をよろしくお願ひいたします。

11月21日(金)防災教育研究発表会まであと56日